

解**答****速****報**

■ 医歯専門予備校 MELURIX学院

MELURIX

藤田医科大学 ふじた未来入試**数学**

- 1 (1) アイ : 52 ウ : 2 (2) エオ : 87 カキ : 69 (3) クケ : $\frac{1}{4}$ コサ : $2\sqrt{3}$
(4) シスセ : (72, 9) (5) ソタ : 15 チツ : 60 (6) テト : 84 (7) ナニ : 42
(8) ヌネ : 35 (9) ノハ : 24 (10) ヒフヘ : $-\frac{1}{2}$ (11) ホマ : 27

- 2 (1) 直径に対する円周の長さの比率
(2) 定義 : 円周上でその円の半径と同じ長さの弧を切り取る角
半径 r の扇形を考えると中心角 1 ラジアン のときの弧の長さは r
中心角 60° のとき 弧の長さ $>$ 弦の長さ であるので、中心角 60° の弧の長さの方が長い。
中心角が大きければ大きいほど弧の長さは大きくなるので 1 ラジアン は 60° より小さい。
(3) 半径 r , 中心角 θ の弧の長さは $r\theta$
半径 r の円の円周は $2\pi r$, 面積は πr^2 なので,
扇形の面積は $\pi r^2 \times \frac{r\theta}{2\pi r} = \frac{1}{2} r^2 \theta$ となる。

- 3 (1) $R(\cos \theta + \sqrt{3} \sin \theta, \sqrt{3} \cos \theta + \sin \theta)$
(2) 最大値 : $\sqrt{3} + 1$ 最小値 : 2

《解説》

- 1 (1) $x^2 + \frac{16}{x^2} = t$ とおく。各項が正であるので、相加平均・相乗平均の関係が使える。

$$t = x^2 + \frac{16}{x^2} \geq 2\sqrt{x^2 \cdot \frac{16}{x^2}} = 8 \text{ 等号成立条件は } x^2 = 4, \text{ つまり } x > 0 \text{ より } x = 2$$

$$y = t^2 - 2t + 4 = (t-1)^2 + 3 \quad (t \geq 8)$$

よって、 $t = 8$ のとき、つまり $x = 2$ のとき 最小値 52

(2) $\frac{a+b+c}{3} = 5$

$$\sqrt{\frac{(a-5)^2 + (b-5)^2 + (c-5)^2}{3}} = 2$$

より $a+b+c = 15, (a-5)^2 + (b-5)^2 + (c-5)^2 = 12$

$$\Leftrightarrow a+b+c = 15, a^2+b^2+c^2 - 10(a+b+c) + 75 = 12$$

$$\Leftrightarrow a+b+c = 15, a^2+b^2+c^2 = 87$$

$$(a+b+c)^2 = a^2+b^2+c^2 + 2(ab+bc+ca) = 225 \text{ より}$$

$$\underline{ab+bc+ca = 69}$$

- (3) $\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{CP} = 0$ となるので、 $\overrightarrow{AP} = s\overrightarrow{AB}$ とおくと、 $(\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC} \neq 0 \text{ より } s \neq 0)$

$$\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{CP} = \overrightarrow{AP} \cdot (\overrightarrow{AP} - \overrightarrow{AC}) = s^2|\overrightarrow{AB}|^2 - s\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC} = 16s^2 - 4s = 4s(4s-1) = 0$$

$$s \neq 0 \text{ より } \underline{s = \frac{1}{4}}$$

$$\text{三角形ABCの面積は } \frac{1}{2}\sqrt{|\overrightarrow{AB}|^2|\overrightarrow{AC}|^2 - (\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC})^2} = 2\sqrt{3}$$

(4) $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{8}$ より $xy = 8x + 8y$

よって、 $xy - 8x - 8y = (x-8)(y-8) - 64 = 0$

$(x-8, y-8) = (64, 1)$ のときが x が最大。よって、(72, 9)

(5) x^2y^4 の係数は x, x, y, y, y, y の並べ替えに等しい。 $\frac{6!}{2!4!} = 15$

x^5y^3 の係数は xy, xy, x, x, x, y の並べ替えに等しい。 $\frac{6!}{2!3!} = 60$

- (6) $x+y+z+w=9$ の $x>0, y>0, z>0, w \geq 0$ の全て整数となる組合せに等しい。

つまり、 $x+y+z+w=10$ の x, y, z, w が全て自然数となる組合せに等しい。

よって、重複組み合わせで考えて、 ${}_9C_3 = 84$

- (7) $a = 7\cos\theta_1, b = 7\sin\theta_1, x = 6\cos\theta_2, y = 6\sin\theta_2$ とおける。

$$ax + by = 42(\cos\theta_1\cos\theta_2 + \sin\theta_1\sin\theta_2) = 42\cos(\theta_1 - \theta_2)$$

よって、 $\theta_1 = \theta_2$ のとき 最大値 42

- (8) (与式) $= -c^2(a+b) + a^3 + b^3 - a^2b - ab^2$

$$= -c^2(a+b) + (a+b)(a^2 - ab + b^2) - ab(a+b)$$

$$= (a+b)(a^2 - 2ab + b^2 - c^2) = (a+b)(a-b+c)(a-b-c) = 36$$

より $a-b+c, a-b-c$ の偶奇は一致すること, a, b, c が整数であることから

$(a, b, c) = (7, 5, 1)$ よって, $abc = 35$

(9) (i) $x^2 - 1 \geq 0$ つまり $-1 \geq x, 1 \leq x$ のとき

(あ) $2y+5 \geq 0$ つまり $y \geq -\frac{5}{2}$ のとき

$$3x^2 - 3 + 2y + 5 \leq 9$$

$$\Leftrightarrow y \leq -\frac{3}{2}x^2 + \frac{7}{2}$$

(い) $2y+5 < 0$ つまり $y < -\frac{5}{2}$ のとき

$$3x^2 - 3 - 2y - 5 \leq 9$$

$$\Leftrightarrow y \geq \frac{3}{2}x^2 - \frac{17}{2}$$

(ii) $x^2 - 1 < 0$ つまり $-1 < x < 1$ のとき

(う) $2y+5 \geq 0$ つまり $y \geq -\frac{5}{2}$ のとき

$$-3x^2 + 3 + 2y + 5 \leq 9$$

$$\Leftrightarrow y \leq \frac{3}{2}x^2 + \frac{1}{2}$$

(え) $2y+5 < 0$ つまり $y < -\frac{5}{2}$ のとき

$$-3x^2 + 3 - 2y - 5 \leq 9$$

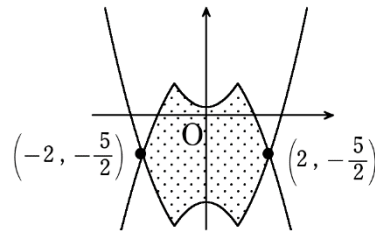
$$\Leftrightarrow y \geq -\frac{3}{2}x^2 - \frac{11}{2}$$

よって, 右図塗りつぶし部分。 y 軸対称であるので,

$$2 \int_{-1}^1 \left\{ \left(-\frac{3}{2}x^2 + \frac{7}{2} \right) - \left(\frac{3}{2}x^2 - \frac{17}{2} \right) \right\} dx +$$

$$2 \int_0^1 \left\{ \left(\frac{3}{2}x^2 + \frac{1}{2} \right) - \left(-\frac{3}{2}x^2 - \frac{11}{2} \right) \right\} dx$$

$$= 24$$



(10) (与式) $= \cos \frac{2}{9}\pi + \cos \frac{4}{9}\pi - \frac{1}{2} + \cos \frac{8}{9}\pi$

$$= 2 \cos \frac{5}{9}\pi \cos \frac{\pi}{3} + \cos \frac{4}{9}\pi - \frac{1}{2} = \cos \frac{5}{9}\pi + \cos \frac{4}{9}\pi - \frac{1}{2}$$

$$= 2 \cos \frac{\pi}{2} \cos \frac{\pi}{18} - \frac{1}{2} = -\frac{1}{2}$$

(11) 接点を (t, t^3) とおくと, 接線の方程式は $y = 3t^2(x-t) + t^3 = 3t^2x - 2t^3$

$(1, 81)$ を通るので $81 = 3t^2 - 2t^3$

$$2t^3 - 3t^2 + 81 = (t+3)(2t^2 - 9t + 27) = 0$$

よって, $t = -3$ 以上より傾き 27

2 (1) 直径に対する円周の長さの比率

(2) 定義: 円周上でその円の半径と同じ長さの弧を切り取る角

半径 r の扇形を考えると中心角 1 ラジアン のときの弧の長さは r

中心角 60° のとき 弧の長さ $>$ 弦の長さであるので, 中心角 60° の弧の長さの方が長い。

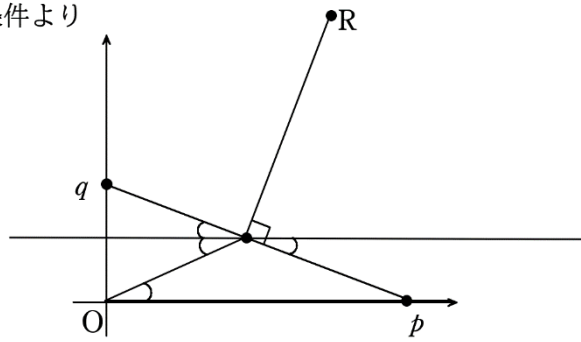
中心角が大きければ大きいほど弧の長さは大きくなるので 1 ラジアンは 60° より小さい。

(3) 半径 r , 中心角 θ の弧の長さは $r\theta$

半径 r の円の円周は $2\pi r$, 面積は πr^2 なので,

扇形の面積は $\pi r^2 \times \frac{r\theta}{2\pi r} = \frac{1}{2} r^2 \theta$ となる。

3 (1) 条件より



印を付けた角度は全て θ となる。よって、 $OM = MQ = PM = 1$

PQ の長さは 2 かつ三角形 PQR は正三角形であるので、 $MR = 2\sin\frac{\pi}{3} = \sqrt{3}$

よって、 $\overrightarrow{MR} = \left(\sqrt{3} \cos\left(\frac{\pi}{2} - \theta\right), \sqrt{3} \sin\left(\frac{\pi}{2} - \theta\right) \right) = (\sqrt{3} \sin \theta, \sqrt{3} \cos \theta)$

$\overrightarrow{OM} = (\cos \theta, \sin \theta)$ より

$\overrightarrow{OR} = (\cos \theta + \sqrt{3} \sin \theta, \sin \theta + \sqrt{3} \cos \theta)$

$$(2) OR = \sqrt{(\cos \theta + \sqrt{3} \sin \theta)^2 + (\sin \theta + \sqrt{3} \cos \theta)^2} = \sqrt{4 + 4\sqrt{3} \sin \theta \cos \theta} \\ = \sqrt{4 + 2\sqrt{3} \sin 2\theta}$$

仮定より $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ より $0 \leq 2\theta \leq \pi$ つまり、 $0 \leq \sin 2\theta \leq 1$ であるので、

OR の最大値は $\sqrt{4 + 2\sqrt{3}} = \sqrt{3} + 1$

OR の最小値は $\sqrt{4} = 2$



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



渋谷校

☎ 0120-142-760

受付 9 時～22 時（日曜日のみ 19 時まで）

東京都渋谷区桜丘町 6-2

名古屋校

☎ 0120-148-959

受付 9 時～22 時（日曜日のみ 19 時まで）

名古屋市中村区名駅 2-41-5
CK20 名駅前ビル 2F

大阪校

☎ 0120-142-767

受付 9 時～22 時（日曜日のみ 19 時まで）

大阪府吹田市広芝町 4-34
江坂第 1 ビル 3F